

広報



ごよがわら

発行所

五所川原市役所
457号

昭和54年10月15日

印刷 西北印刷

市の人口 男 25,601人
52,766人 女 27,165人

世帯数 14,391

(昭和54年10月1日現在) 住民基本台帳から



コミュニティーの中核に 語らい

市中央公民館新築進む

- 市が市制施行25周年記念事業のひとつとして54、55年度の2カ年にわたり、総工費6億6千万円を投じ鎌谷町に建設している中央公民館の建設工事が着々進められています。

新築中の市中央公民館は、5,752平方メートルの敷地に鉄筋コンクリート(一部鉄骨)

造り三階建て延べ面積3,750平方メートル。

一階は、ステージを備えた大集会室兼体育館(バレーコート二面程度)、ロビー、老人室など、二階は、公民館活動を主体とした各種会議室、三階は、大広間、料理教室等の結婚式場となっています。

完成は、55年9月30日の予定です。

(写真=「市中央公民館」完成予想図)

市の木 ハルニレ



北国の低地に自生する姿のよい高木で、古くから五所川原人に親しまれています。方言で、「ツツギダモ」、「アカダモ」、「クロダモ」と呼ばれています。

ハルニレ(春楡)ニレ科

野外でのたき木として重宝なもので、ほかの木では火が消えてしまうのにどんどん燃え続けます。五所川原市に住みついた先人たちは、この地を開拓しながら夜の外敵と寒さから身を守ったといわれています。樹皮の繊維で着物を作りました。

昔の五所川原市は、毛内林のように、この木を主体とした樹木でおおわれていました。現在でも市内各所に立派な大木が残っており、その面影を偲ぶことができます。

北海道で、「エルム」と呼んでいるのは、この木です。

市では、市制施行二十五周年を記念し、「市の花」、「市の鳥」、「市の木」を制定するため皆さんから募集していましたが、応募多数のなかから市の花に「ノハナシヨウブ(野花菖蒲)」、市の鳥に「カワラヒワ(川原鶉)」、市の木に「ハルニレ(春楡)」と決まりました。

決定した市の花、鳥、木に応募した方のなかから抽選の結果、小曲の成田トミエさん、寺町の高山知子さん、川端町の千葉鉄子さんが、記念品が贈られました。

制定された「市の花」、「市の鳥」、「市の木」を紹介いたします。

藤田さんに功労賞

五十四年の「市スポーツ賞」に個人三十九人、団体十六団体(一五五人)が決まり、十月十日体育の日に市民体育館で表彰式が行われました。

個人賞のなかには、功労賞一人と、五回受賞に伴う特別褒賞四人が含まれています。

受賞者は次のとおりです。

- ▽スポーツ功労賞 藤田留作(難田)
- ▽陸上 川浪徹(末)
- ▽陸上 川浪佑攻(新宮町)
- ▽柔道 鈴木誠一(湊千鳥)

- ▽個人賞 工藤慶人(鎌谷町)
- ▽卓球 小林史幸(羽野木沢)
- ▽弓道 片岡美代子(松野木)
- ▽柔道 石岡智幸(福山)
- ▽柔道 小林繁光(羽野木沢)
- ▽柔道 三上雅也(末広町)

- ▽柔道 新岡重智(松島町)
- ▽野球 久保公克(末広)

市スポーツ賞に個人39人 団体16

- ▽柔道 遠藤重男、館山清秀(以上柏原町)、竹谷昌洋、高橋宏爾(以上藻川)
- ▽陸上 成田喜博(神山)
- ▽陸上 高橋将成(松島町)
- ▽陸上 渡辺一恵(漆川)
- ▽陸上 安田信昭(広田)
- ▽陸上 奈良寿長(一野坪)
- ▽陸上 兵庫一弘(中平井町)
- ▽陸上 太田弘之(原)
- ▽陸上 桜庭誠(幾島町)
- ▽陸上 原知紀(末広町)
- ▽陸上 秋元千鶴子(金山)
- ▽陸上 小林素子(柏原町)
- ▽陸上 高橋里美(金山)
- ▽相撲 棟方修新(幾世森)
- ▽ソフトボール 山口茂(一野坪)
- ▽ソフトボール 村上恵也(蓮沼)
- ▽ソフトボール 成田秀造(飯詰)
- ▽ソフトボール 小笠原真紀子、成田優子(以上持子沢)
- ▽ソフトボール 成田勇美子(松野木)
- ▽ソフトボール 山中孝志(飯詰)
- ▽ウエイトリフティング 鹿内浩造(梅田)
- ▽団体賞 (敬称略) 剣道チーム 五所川原警察署
- ▽柔道 五所川原柔道会
- ▽柔道 五所川原第二中学校柔道部
- ▽柔道 五所川原農林高校柔道部
- ▽柔道 五所川原高校硬式庭球部

市の花 ハナシヨウブ

市の鳥 カワラヒワ



日本各地の水辺に自生する



五所川原市に一年中住んで
いるウグイス色のなかに黄色

カワラヒワ (川原鶺) アトリ科

が目立つ留鳥です。

声・姿・飛び方が美しいこと
とで有名です。市庁舎裏の岩
木川原を中心に、市内各所に
普通に見ることが出来ます。

方言で「オダネヒワ(御種
鶺)」と呼ばれ、津軽の人々
に昔から親しまれています。
お祭り広場や家庭の庭木な
どに巣を作り、ひなを育てて
います。親子そろって仲良く
生活する鳥としても有名です。
スズメと同じ大きさです。

ノハナシヨウブ (野花菖蒲) アヤメ科

多年草で、津軽地方では「ソ
ドメ」と呼ばれ、親しまれて
います。

六月に紫紅色の花を咲かせ、
田んぼの畔(あぜ)等によく
見られます。草刈りの折でも、
この花の部分だけを残してい
たりして、この花への愛着が
みられます。

全国各地に栽培されている
園芸種「花菖蒲」は本種を改
良してつくられたものです。

▽卓球 五所川原第二中
学校男子卓球部、五所川原
第二中学校女子卓球部
▽野球 南小学校野球ス
ポーツ少年団、五所川原第
一中学校野球部、五所川原
農林高校野球部
▽陸上 五所川原東高校
四百リレーチーム、五所
川原中央小学校男子四百リ
レーチーム

▽小林寺拳法 五所川原
第一高校小林寺拳法部
▽バレーボール 五所川
原市青年団協議会バレーボ
ール部
▽空手 五所川原高校空
手道部
▽バトミントン 五所川
原市青年団協議会バトミン
トン部

「なわ跳び記録会」を開催

□とき 十一月二十五 三一九二番

日(日)午前九時から 児童・生徒は、学校を

□ところ 市民体育館 通して、一般の方は、電

□競技種目 連続時間 話でもけっこうです。

跳び □競技クラス

□参加料 スポーツ傷 ①小学校低クラス(一

害保険料として二十四(年生)三年生)

ふるってご参加を

日保険で、当日でよい) ②小学校高クラス(四

□表彰 入賞者には、 年生)六年生)

クラス、男女別に三位ま ③中・高校クラス

で記録証及び記念品を贈 ④一般クラス(オープ

ります。 ン)

□申込み締切り 十一 持参するものなど、詳

月二十一日(水) しくは、保健体育課へお

□申込み先 市教育委、 問い合わせ下さい。

員会・保健体育課(☎④)



「ともに末永く健やかに」
五十四年度の「市合同金婚式」は、十月三日市民文化会館に結婚して五十年になる四
十組の
夫婦を
招いて
行われ、お祝いしました。
式では寺田市長が、「よ
りいっそう健康に留意し、
市発展のために尽してほし

い」と式辞を述べ、次いで
昭和四年に結婚した弥生町
の秋元滝太郎さん（七四）
とさん（六八）夫婦ら四
十組、八十人に顕彰状と記
念のめいと茶わんを贈りま
した。
これに対し石岡の寺田孫

一郎さん（七二）まつさん
（七二）夫妻が、「ともに
手を取り合って、地域発展
のためにいささかなりとも

一五所川原商工会議所会頭、
葛西専造市老人クラブ連合
会長がそれぞれ祝辞を述べ
たあと、旭町の江渡哲哉さ
ん（八
二）が、
「結婚
五十年
のあゆみ」と題して講話を
行いました。

「ともに末永くお元気で」

合同金婚式で祝う

尽力したい」とお礼のこと
ばを述べました。
また式では、川浪金昇市
社会福祉協議会長、村上純

図書館の開館時間が変わります

市の執務時間の変更に伴
い市立図書館の開館時間が
次のようになりました。
十月一日から明年二月末
日までは、午前九時三十分
から午後四時三十分まで
明年三月一日から九月三十
日までは、午前九時三十分
から午後五時三十分まで

休館日等は従前どおりで
す。
また、十月一日から利用
図書が一人二冊以内から三
冊以内に、館外貸出期間も
七日以内から十日以内に改
正されましたのでお知らせ
します。

野草の花だより

（10月中旬～10月下旬）

マアケボノソウ（リン
ドウ科）
十月も半ばすぎると、
津軽の山野には花の姿が
ほとんど見られなくなり
ます。ことし最後の野草
の花をたずね歩いた自然
愛好者たちを喜ばせてく

れたのはこの花です。
五つの白い花びらが遠
くから招き、近づいてこ
の花を見たとき、仲間た
ちは一様にため息をつい
てしまいました。
あまりにも神秘的な花び
らの模様だったからです。

「曙草（あけぼのそう）」
そのものです。
あけ方の空をいろどる
たくさんの星々が花びら
にあらわれているのです。
野草をたずね歩いた仲
間たちには、「マアケボノ
ウ」の名は、あのとときの
感動とともに忘れないも
のとなりました。
（津軽フラワーセンター）

二十七日から読書週間

を差し上げます。

小学生対象の映画会

□とき 十月二十七日
（土）午後一時三十分
から
□ところ 市立図書
館・視聴覚室

小学生対象の読書のつどい

□内容 本の読み聞
かせ、紙芝居ほか
□とき 十月二十八
日（日）午前十時から
□ところ 市立図書
館・児童閲覧室

読書についての講演会

□とき 十月二十八
日（日）午後一時から
□ところ 市立図書館二
階一般閲覧室
□対象 一般・読書サ
クル
□講師 青森中央短期大
学教授小野正文氏
行事について詳しくは、
市立図書館（☎④四三三四
番）へお問い合わせ下さい。

各種行事を開催します

十月二十七日から「読
書週間」が始まります。
市立図書館では、週
間にちなんだ行事を次
の日程で行いますので
多数ご参加下さい。

小・中学生の作品募集

読書に関係ある習字
・図画及び読書感想文
□締切り 十月二十
五日（木）まで
□送り先 五所川原
市栄町二九（郵便番号
〇三七）五所川原市立
図書館
作品には、住所、氏
名、学校名、学年、電
話番号を明記して下さ
い。
応募者には、記念品

市営住宅の入居者募集

広田団地(みどり町1丁目)

市では、下記の要項で市営住宅の入居者を募集します。

- 募集期間 11月1日から11月15日まで
- 入居予定日 12月20日
- 入居者の選考 市営住宅管理条例第9条の規定により実態調査を行ない、市営住宅入居者選考委員に図って決定します。
- 住宅種別

種別	構造	募集戸数	規模	1戸当床面積	家賃	敷金
第2種	中層4階建	32	6畳押入、6畳、4.5畳押入、台所、浴室、物置、物入、ホール	m ² 63.47	円位 20,000	家賃の3ヵ月分

種別	構造	募集戸数	規模	1戸当床面積	家賃	敷金
第2種	中層3階建	6	6畳押入、6畳押入、10畳、浴室、台所、物置、ホール	m ² 71.13	円位 23,000	家賃の3ヵ月分

- 入居資格
現に同居し、または同居しようとする親族がある方
市内に住所または勤務場所を有する方
住宅に困っている方
市税等を滞納していない方
政令で定める次の基準の収入のある方

種別	扶養親族 収入基準	収入基準					
		0人	1人	2人	3人	4人	5人
第2種	47,000円以下	円 1,064,000	円 1,341,999	円 1,705,999	円 2,049,000	円 2,391,999	円 2,735,999

*収入基準の額は各種控除後の月収金額で粗収入の年収金額に換算したものです。

- 申込み手続書類(一部)
入居申込書
所得金額計算書(給与所得者は昭和53年分源泉徴収票、給与以外の所得者は昭和53年分所得証明書を添付すること)
住民票の謄本(婚約中の人は、双方の住民票)
市税等を滞納していない証明書(給与所得者は不要)
婚約者は婚約証明書
- 申込先 市社会課・住宅係(☎52111番・内線263番)
(申込書用紙があります。)
- ご注意
これまで空家住宅入居申込書を提出された方でも新規募集ですから、新たに申込みして下さい。
申込書等は本人が持参すること。
申込書には、現住所・連絡先・電話番号等を明確に書くこと。



**教育振興会に
十万円寄付**

市内羽野木沢、医師阿部保信さんはこのほど、教育振興基金に役立てて下さいと、財団法人市教育振興会に十万円を寄付しました。



松島・広田団地の皆さんへ

市では、水道料金と同じく「排水施設使用料金」の口座振替を十月分から実施しております。対象地域である松島団地、広田団地には、すでに委託徴収員を通じて口座振替の申込

排水施設使用料は口座振替でできます

市では、水道料と同じく「排水施設使用料金」の口座振替を十月分から実施しております。対象地域である松島団地、広田団地には、すでに委託徴収員を通じて口座振替の申込

取り扱い指定金融機関は次のとおりです。
青森銀行五所川原支店、青森銀行広田支店、津軽信用金庫五所川原支店、東奥信用金庫五所川原支店、みちのく銀行五所川原支店、青森県信用組合五所川原支店、五所川原市農業協同組合本所、同栄支所、同松島支所、栄村農業協同組合、松島村第一農業協同組合

市では、良質米生産対策事業の一端として、次の補助を行っています。該当する方は申請して下さい。

経費の二分の一、または一万円以内のいずれか低い額

□お申込み
申請書に網目の納品書、

**網目(米選機)の
取り換え経費に補助**

□補助対象
一・八五リ以下の米選機の網目を一・九リに取り換える経費が対象

□補助額
または契約書を添え市農林課へ申請して下さい。(申請書用紙は、農林課にあります)

□締切り 十月二十五日

各種スポーツ教室を開催

市教育委員会では、次の日程で各種スポーツ教室を開催します。

十月二十六日(金)、十月三十日(火)、十一月七日(水)、十一月十三日(火)、十一月二十日(火)、十一月二十八日(水)、十二月四日(火)、十二月七日(金)、十二月十四日(金)、十二月十七日(水)、十二月二十日(火)、十二月二十六日(金)、十一月二十一日(火)、十一月二十八日(水)、十二月四日(火)、十二月七日(金)、十二月十四日(金)、十二月十七日(水)、十二月二十日(火)、十二月二十六日(金)

- 開催場所 市民体育館
- 申込み先 市教育委員会・保健体育課(☎④三一九二番)
- 定員 各教室とも三十人。(定員に達し次第締切ります。)
- 参加料 千円。(スポーツ傷害保険料を含む。会場に持参しても可)

- 卓球教室 (午前九時〜正午)
- バレーボール教室 (午後七時〜九時)
- ソフトテニス教室 (午後七時〜九時まで)
- バトミントン教室 (午後七時〜九時まで)

ゲートボール教室

ふるってご参加を

- とき 十月二十一日(土)
- 申込み先 市教育委員会・保健体育課(☎④三一九二番)

市庁舎前「お祭り広場」
 単位老人クラブ
 プごとに三人
 五人でお申し込み下さい。
 □申込み締

雨天の場合は、中止します。 主催 市教育委員会

「柔道教室」を開催

対象は小学生

- とき 毎週月・水・金曜日。(午後五時三十分〜六時三十分まで)
- 対象 小学生
- 申込み先 市教育委員会・保健体育課
- 場所 市立三道 会館柔道場
- 問い合わせ下さい。(☎④三一九二番)

出稼ぎ者は全員加入を 度で安心を

■事故見舞金制度とは

出稼労働者および留守家族のしあわせのために、県と市町村がつくった出稼協会で行う互助制度です。

出稼ぎする方が、みんな加入し、掛金を出し合ってお互いに助け合うものです。

加入した出稼ぎ労働者はいつ、どこで災害にあっても見舞金がうけられます。

■出稼ぎ労働者とは

1カ月以上1年未満居住地を離れて就労し、就労後、居住地に帰る方をいいます。(県内外の就労を問いません)

■見舞金早見表

種類	給付額	事故・災害の程度
死亡見舞金	500,000円	勤務時間内に死亡したとき
	200,000円	勤務時間外に死亡したとき
傷病見舞金	80,000円	6カ月以上休業して治療を要するとき
	60,000円	3カ月以上6カ月未満休業して治療を要するとき
	50,000円	1カ月以上3カ月未満休業して治療を要するとき
不具廃疾見舞金	200,000円	不具廃疾により労働不能となったとき
火災見舞金	80,000円	留守宅が半焼以上のとき
	30,000円	就労先の宿舎が全焼したとき

いよいよ出稼ぎのシーズンが近づき、各事業所(会社)から求人申込みが多くなっています。

出稼ぎで、とくに留意していただきたいことは、就労先事業所の求人条件をよく確認し、あとで悔まぬよう心がけることです。職業安定所の紹介を受けず、知人、縁故などで受け入れ体制等に問題のある事業所に就労する人が相当数いるため、労働条件に関するトラブル、賃金不払い、労働災害等、雇用をめぐる問題がしばしば発生しています。

就労期間中の事故、病気も決して少なくありません。出稼ぎをめぐる諸問題は、大きな社会問題として取り上げられています。出稼ぎ援護対策として今年五月から事故見舞金制度(財団法人青森県出稼協会)が発足し、これに加入された方は、出稼ぎ中いつ、どこで災害にあっても見舞金が受けられる制度となっています。本人はもちろんのこと、家族にとっても万一の事故に備え安心を得るために、出稼ぎされる方には全員加入するようおすすめします。制度については、市民相談室・出稼対策係(☎⑤二二二一内線二八〇番)へお問い合わせ下さい。

婦人病の検診を行います

35歳以上の方が対象

市では、三十五歳以上の方を対象に、次の日程で「婦人病検診」を行います。対象になる方は、検診を受けるようにして下さい。

【とき】十一月二十九日(木)、十一月三十日(金) 午後零時三十分から二時まで

十二月一日(土) 午前八時

街頭献血を行います

県の移動採血車「青い鳥号」が、次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。

市内の街頭献血は、毎月第一・第三木曜日です。

【とき・ところ】

十一月一日(木)

◎午前十時三十分から正午まで、新町、五所川原保健所前

◎午後一時三十分から三時まで、姥苺・五所川原市産自動車商会前

みんなの健康教室

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」が、次の日程で開催されます。

今回のテーマは、「優性保護法と家族計画」についてです。

【とき】十月二十六日

時三十分から十時まで

【ところ】新宮団地・森の家

【検診料】一人千円

【受付】十一月十日

【土】まで

【申込み】市保険衛生課、または各支所へ受診者の氏名、住所、年齢、世帯主名を添えてお申し込み下さい。

(金) 午後一時から

【ところ】産経会館四階

ホール

主催 北五医師会、五所川原市民保健協議会

戦没者叙勲を伝達



飯詰地区の日程変更

移動健康教室

八月一日発行の市広報ごしよがわらでお知らせした移動健康教室・飯詰地区の日程が次のとおり変更になりましたのでお知らせします。

【とき】十月十二日(月) 午後六時から

【ところ】飯詰支所

【テーマ】「臍臓の病気」

について

当日は、健康相談と血圧測定も行いますので多数おいで下さい。

国の戦没者叙勲を受けた市内の三遺族に対し九月二十六日、寺田市長から顕彰状と勲章が伝達されました。

叙勲を受けた戦没者と遺族は次のとおりです。

【勲八等旭日章】野呂武雄(遺族兄薫作さん、市内金山)

【勲八等旭日章】関清治(遺族甥光雄さん、市内中泉)

【勲八等旭日章】中村忠八郎(遺族義姉貞子さん、市内上平井町)

ご存じですか……

建設業退職金共済制度

建設業の現場で働く人たちの幸せのために国がつくった退職金制度で、建設業の雇主がみんな加入し、掛金を出し合って退職金を支給するのが建設業退職金共済制度です。

◎事業主のみなさんへ

あなたの職場で働く人たちの幸せのため共済制度に加入し、魅力ある職場として希望を持たせましょう。

◎建設現場で働く作業員のみなさんへ

△退職金の手帳をお持ちでしょうか。

手帳は、建設業なら全国どここの事業所(雇い主)でも適用しますので、建設業へ出稼ぎするみなさんにも適用されます。事業所(雇い主)や現場が変わるときには、手帳を受けとって新しい職場に出し、続けて証紙をはってもらして下さい。

働いた日数分の掛金が全部通算されます。

この制度の適用を受けていない作業員の方は、事業主にお尋ね下さい。

※この制度について、詳しくお知りになりたい方は、青森市安方建設業退職金共済組合青森県支部(☎0177-227611-227612)へどうぞ

事故見舞金制

■加入申し込みは

市・市民相談室(本庁2階)窓口で受け付けます。申し込みによって「加入者」として登録されるほか、出稼協会から「加入登録票」が渡されます。

■掛金は……

1人年間600円です。ほかに、県と市町村が1人年間800円づつ負担します。

■見舞金受給手続き

事故に応じて、次の書類を市経由で協会に申請して下さい。

なお、「申請書」は市・市民相談室の窓口にあります。

●死亡したとき

死亡診断書か死体検案書と戸籍謄本。ただし、勤務時間内に死亡したときは、さらに雇用主の証明書が必要です。

●傷病のとき

医師の診断書

●廃疾のとき

医師の証明書

●火災にあったとき

所轄消防署長の発行した罹災証明書



わら焼きは やらないように

熊谷知明君の作品です

稲刈り時期を迎え、今年もまたわら焼きの煙害の発生が気になります。農家の皆さんは、住みよい環境づくりのために、もわら焼き防止にご協力下さい。

わら焼きによる煙害は、ご承知のよう「ポスターは、五十三年度募集、特選」中央小六年熊谷知明君の作品です

に目やのどを痛めるばかりか、交通事故の原因にもなりかねません。また、市民の日常生活や健康をおびやかすこととなります。

稲わらは、たい肥づくりなどに役立てるように努め、空気澄んだ住みよいまちにしましょう。

○農業の基本はまず土づくりからです。

○うまいお米づくりは土づくりからです。

○稲わらは焼かないで土にかえしましょう。

電話・地下ケーブル

三カ所で工事中です

青森電気通信部では、市内の電話需要に応えるため、広田・卸売団地方面及び中平井町方面で地下ケーブルの埋設工事を行っております。

工事区間と工期は下記のとおりですが、卸売団地方面の国道一〇一号線工事は、毎日午前九時から午後四時まで、上平井町方面は午前八時から午後五時まで掘削作業を行っております。

この工事によって国道一〇一号線は相当の交通渋滞が予想されますが、事情ご

推察のうえ協力をお願いします。

1 □工事区間 上平井町 沢田釣具店〜五小前通り〜下平井町・新宮団地入口まで六百メートル

□工期 九月二十日〜十一月三十日

2 □全面通行止・駐車禁止区間 市道・秋元小路線 (電話局裏通り) 五十メートル

□工期 九月二十日〜十一月十日

3 □工事区間 国道一〇一号線・姥范橋〜青陽園前通り〜市農協栄支所まで二



千原 千原 千原

□工期 九月二十日〜十一月三十日 (五所川原電報電話局)

飲料水ができるまで……

五小PTAが勉強会

五小PTA研修委員会(石塚鉄男委員長)の一行十一人は九月二十七日、飯詰や元町浄水場の水道施設をみて巡り、川の水が飲料水としての使われるまでの過程を勉強しました。

一行は、市長公室で岩田課長らと会い、濁り水をなくしてほしい等と要望、市側からも水道料金の口座振替や漏水の発見に協力を呼びかけました。

まず示せ 親が物への 目と心

みんなでやろう、5%石油節約

前田さん最優秀賞

第十九回「国際連合を理解するための全国中学生作文コンテスト」の青森県予選で市内から次の中学生が入選しました。

最優秀 前田 栄子 (五三中 三年)

優秀	岩 淵 静	同	阿 部 道 子
佳作	尾 野 摩 哉	同	角 田 勝 行
同	工 藤 徹 也	同	新 谷 修 一
同	同	同	(五一中 三年)
同	同	同	後 藤 百 合 子
同	同	同	(敬称略)

「税務署だより」

十二月は、サラリーマンの年末調整が行われる月ですので、税務署では、官公庁、会社、個人事業などの給与支払者を対象に説明会を開催します。

年末調整説明会 □とき 十一月二十日(火)午後九時半から

□対象 市内支店法人、個人事業者

□ところ 市民文化会館

□とき 十一月二十一日(水)午後九時三十分から

□対象 市内本店法人

□ところ 市民文化会館

□とき 十一月二十一日(水)午後一時三十分から

□対象 市内本店法人

本年度は、同居する七十歳以上の老人扶養親族について、割増控除等の所得控除の制度が設けられました。

□とき 十一月九日

□ところ 市民文化会館

□対象 市内本店法人

広報紙の早期配布にご協力下さい